

小国高校 ジャーナル

2009. 12

www.ygt-oguni-h.ed.jp

2学年 修学旅行 (11月5日~8日)

..... 大阪・奈良・京都

今年度はインフルエンザの影響により、例年実施しているアメリカ・ロサンゼルスへの修学旅行が中止となり、代わって関西への修学旅行となりました。

主な見学先 【USJ (ユニバーサルスタジオ)・法隆寺・薬師寺
奈良公園 (春日大社・東大寺)・清水寺・金閣寺・東寺】

4日間とも天候に恵まれ、日本の貴重な歴史建造物とその時代背景に触れるなど、有意義な研修旅行でした。



日本の伝統芸能狂言公演 (11月5日)

小国中学校体育館で、山本東次郎家の狂言方による「日本の伝統芸能狂言」公演があり、本校3年生が鑑賞しました。



演目は「神鳴(かみなり)」と「呼声(よびこえ)」の2曲。どちらも分かりやすいストーリーですぐに引き込まれ、随所で笑いも起こりました。また、山本東次郎氏より、狂言に関わる人間として日々感じる言葉の重み、日本人の感性の特長や変遷など、若者に向けた熱いメッセージをじっくり語っていただきました。間もなく社会に出る3年生として、多くのものを得た1日となりました。

最後に、代表生徒による狂言体験をする機会がありました。木村智聡・木村麻菜美・木村祐介(共に3-1)の3名が舞台上で独特の歩き方などを体験し、会場が一体となりました。会場全体で有名な曲の節を合わせる場面も盛り上がり、学校に戻ってから話題が尽きない日となりました。

至芸が間近で味わえる迫力、約800年の歴史を誇る伝統芸能に触れながら、大変有意義な芸術の秋の一日を過ごすことができました。

キャリア教育講話 (11月13日)

キャリア教育推進事業の一環として、自分の将来の在り方や生き方を考えさせる目的で、「先輩からのメッセージ」と題し本校卒業生からの進路講話が全校生徒を対象に行われました。



本校卒業生、新野直紀氏(クラレテクノ(株)・介護施設ちゅーりっぷ苑介護事業施設長)をお迎えし「その人らしい生活を目指して」をテーマにお話をいただきました。